令和６年　第130回（定例）新　温　泉　町　議　会　会　議　録（第５日）

令和６年３月25日（月曜日）

議事日程（第５号）

令和６年３月25日　午前９時開議

日程第１　諸報告
日程第２　議案第30号　令和６年度新温泉町一般会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第３　議案第31号　令和６年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第４　議案第32号　令和６年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第５　議案第33号　令和６年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第６　議案第34号　令和６年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第７　議案第35号　令和６年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第８　議案第36号　令和６年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第９　議案第37号　令和６年度新温泉町水道事業会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第10　議案第38号　令和６年度新温泉町下水道事業会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第11　議案第39号　令和６年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第12　議案第41号　副町長の選任同意について
日程第13　議案第42号　教育長の任命同意について
日程第14　諮問第１号　人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
日程第15　意見書案第１号　能登半島地震の復旧・復興を最優先に取り組むことを求める意見書の提出について
日程第16　議員派遣について
日程第17　委員会の閉会中における所管事務調査の申し出について

本日の会議に付した事件

日程第１　諸報告
日程第２　議案第30号　令和６年度新温泉町一般会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第３　議案第31号　令和６年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第４　議案第32号　令和６年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第５　議案第33号　令和６年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第６　議案第34号　令和６年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第７　議案第35号　令和６年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第８　議案第36号　令和６年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第９　議案第37号　令和６年度新温泉町水道事業会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第10　議案第38号　令和６年度新温泉町下水道事業会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第11　議案第39号　令和６年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算について（予算特別委員長報告）
日程第12　議案第41号　副町長の選任同意について
日程第13　議案第42号　教育長の任命同意について
日程第14　諮問第１号　人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
日程第15　意見書案第１号　能登半島地震の復旧・復興を最優先に取り組むことを求める意見書の提出について
日程第16　議員派遣について
日程第17　委員会の閉会中における所管事務調査の申し出について

出席議員（15名）

１番　中　村　　茂君	２番　西　村　龍　平君
３番　澤　田　俊　之君	４番　米　田　雅　代君
５番　岡　坂　遼　太君	６番　森　田　善　幸君
７番　浜　田　直　子君	８番　河　越　忠　志君
９番　竹　内　敬一郎君	10番　重　本　静　男君

11番	岩　本　修　作君	12番	宮　本　泰　男君
13番	中　井　　勝君	14番	中　井　次　郎君
15番	小　林　俊　之君		

欠席議員（１名）

16番　池　田　宜　広君

欠　　員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	島　木　正　和君	書記	中　家　　亨君

説明のため出席した者の職氏名

町長	西　村　銀　三君	副町長	西　村　　徹君
温泉総合支所長	西　澤　　要君	牧場公園園長	嶋　津　　悟君
総務課長	中　井　勇　人君	企画課長	水　田　賢　治君
税務課長	山　本　幸　治君	町民安全課長	小　谷　　豊君
健康福祉課長	朝　野　　繁君	商工観光課長	福　井　崇　弘君
農林水産課長	原　　憲　一君	建設課長	松　井　豊　茂君
上下水道課長	谷　岡　文　彦君	浜坂病院事務長	宇　野　喜代美君
介護老人保健施設ささゆり事務長	松　岡　宏　典君	会計管理者	谷　渕　朝　子君
こども教育課長	吉　田　博　和君	生涯教育課長	西　脇　一　行君
調整担当	森　田　忠　浩君	代表監査委員	島　田　信　夫君

午前９時００分開議

○副議長（中村　　茂君）　皆さん、おはようございます。

第１３０回新温泉町議会定例会５日目の会議を開催するに当たり、議員各位には御参集を賜り、厚く御礼申し上げます。

本日は、予算特別委員会に付託し、審査をお願いしておりました令和６年度一般会計、特別会計及び公営企業会計予算及び人事案を中心に議事を進めてまいりたいと存じます。

議員各位におかれましては、格別な御精励を賜り、慎重な御審議の上、適切妥当な結論が得られますようにお願い申し上げまして、開会の挨拶とさせていただきます。

ただいまの出席議員は１５名で、定足数に達しておりますので、第１３０回新温泉町議会定例会５日目の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第１　諸報告

○副議長（中村　　茂君）　日程第１、諸報告に入ります。

まず、副議長から報告を申し上げます。

去る３月１１日の会議以来、それぞれの会合に出席しておりますが、別紙の議会対外的活動報告を御覧いただくことで省略いたします。

次に、議会運営委員会が３月１１日、１８日に開かれておりますので、委員長から報告をお願いいたします。

岩本委員長。

○議会運営委員会委員長（岩本　修作君）　それでは、議会運営委員会の報告をさせていただきます。

委員会の開催日は、３月１１日の本会議終了後と３月１８日の予算特別委員会終了後であります。

協議事項について報告をさせていただきます。第１３０回新温泉町議会定例会提出議案、議事運営についてでございます。町長提出追加議案についてです。計２件で、人事案が２件であります。議案第４１号、副町長の選任同意についてと議案第４２号、教育長の任命同意についてです。

次に、議事日程及び議事運営についてですが、資料に掲載してありますので、御清覧のほうよろしくお願いします。

次に、人事案件の採決の方法についてですが、無記名投票とすることといたします。

次に、意見書についてです。能登半島地震の復旧・復興を最優先に取り組むことを求める意見書が１件出ております。これは、議員発議により、本日提出予定であります。

次に、閉会中の継続審査申出についてですが、議長に申し出することといたします。

以上で報告といたします。

○副議長（中村　　茂君）　岩本委員長、ありがとうございました。

―――――――――――――――・―――・―――――――――――――――

日程第２　議案第３０号

○副議長（中村　　茂君）　日程第２、議案第３０号、令和６年度新温泉町一般会計予算についてを議題といたします。

本案について、予算特別委員会委員長の報告を求めます。

中井勝委員長。

○予算特別委員会委員長（中井　　勝君）　失礼をします。予算特別委員会に付託されました議案について、審査結果を会議規則第７６条の規定により報告をいたします。

議案第３０号、令和６年度新温泉町一般会計予算については、３月１４日に予算説明を受けた後、１８日、１９日、２２日の委員会において審査を行いました。議長を除く１５名の議員で構成する委員会でありますので、審査の過程についての報告は省略をし、審査結果のみを報告いたします。

議案第３０号、令和６年度新温泉町一般会計予算については、採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決定いたしました。

以上で予算特別委員会の報告といたします。

○副議長（中村　　茂君）　中井委員長、御苦労さまでした。

これから討論に入ります。討論はありませんか。

まず、本案に対して、反対者の発言を許します。

４番、米田雅代君。

○議員（４番　米田　雅代君）　４番、米田雅代でございます。大きく２つの理由から、この予算案に反対する立場での討論をいたします。

まず、１つ目でございます。財政調整基金を、あるものは使えばいいという形で、町長は財源の一つとみなしておられます。そういう立場が妥当なものなのかどうなのか、疑問に思っております。

まず、各会計年度における歳出は、その年度の歳入をもってこれに充てなければならないという大原則がございます。今回、この財政調整基金を充てようとしているものに対して、その事業は病院事業、下水道事業等の経営支援や公共施設の維持管理経費を確保するために対応すると説明がございました。本来、これはきちんと計画を立てた中で、歳入をもって充てるべきものと私は考えております。そして、また基金というものは、特に財政調整基金は、家計で言うならば、私は将来何かあったときのために備えるものだと考えております。その上で、８億5,３００万円も取り崩していいものなのかどうなのか。残りは１１億円余りでございます。非常に将来に対してどうであるか、疑問を感じております。

それとともに、浜坂高校支援であります。２つ目の理由でございます。浜坂高校、地元の県立高校でございます。家計から考えて、親にとってみたら、進んでもらったら家計に対する影響力の一番少ないものだと思います。でも、子供たちの将来を考えたとき、子供たちはいろんな可能性を秘めております。中には、但馬農高に進んで、しっかりと但馬牛の世話を学んでいきたいって思う人もいるでしょうし、香住高校に進んで、この水産業をしっかり支えていきたい、そんなふうに思えてる子もいると思います。そしてまた、違うところに行って、いろんな人と交流を持って世界を広げていきたい、そういうふうに思っている子供もいると思います。１５歳の春まで、同じように町のいろんな支援を受けながら育ってきてる子供たちに対して、ここで区別する、差別する、そういうようなことがあってはならないと思います。私は、浜坂高校支援はしてはいけないって言ってるわけではありません。浜坂高校支援と同等なものを、ほかの子供たちにもしてもらえないだろうか、そういった視点の中で考えております。囲い込みをやってはいけないと思います。これからの新温泉町を支えてくれる人材をどのように育てていくかというところだと思っております。

この２点から、私は、今回の予算案に反対する立場を取っております。皆さんの御賛

同をお願いいたします。

○副議長（中村　　茂君）　傍聴席に御案内いたします。少し声が中に届いておりますので、静粛にお願いします。

次に、本案に対して賛成者の発言を許します。おられませんか。

〔賛成討論なし〕

○副議長（中村　　茂君）　ないようです。

ほかに討論はありませんか。

１４番、中井次郎君。

○議員（14番　中井　次郎君）　それでは、議案第３０号、令和６年度新温泉町一般会計予算に反対の立場から討論をいたします。

私は、全てが評価できないとか、そういうことではありません。評価する点と問題があると、将来にわたってもこれは問題だという点について反対をいたします。

子供医療費助成を、保護者の所得にかかわらず無償で医療が受けれる制度へ見直すことは、子育て支援の施策として大いに評価をいたします。そして、継続事業でありますが、子供の小学校、中学校の給食費の無償化、これについても評価をいたします。

次に、グループホームの整備のための補助金創設は、町民が待ち望んだ制度であります。

次に、地震災害に備えて、簡易耐震診断の無償化、耐震改修費用の一部助成、土砂災害警戒区域から区域外への住宅移転費用等の一部を助成する制度は、極めて大切な制度だと考えております。

次に、問題ありと考える施策についてであります。私は、３月２３日土曜日でありますが、リフレッシュパークゆむらに行ってまいりました。当然、入浴もしたわけであります。午後３時の時点で、３００人の入館者がありました。多くの町民と観光客の姿がありました。お湯の温度は元に返ったようです。にぎわいを感じました。更衣室の床は以前と変わらずぬれており、不衛生と感じました。リフレッシュパークゆむらのプールについて、今後の方向性を見直す基本計画は、入浴施設も含めて策定すべきものだと考えます。リフレッシュパークゆむらは、そもそも温泉を利用し、町民の健康増進を目的とした施設であります。観光目的に偏ることなく、町民が年間を通じて温泉のありがたみを感じ、おんせん天国を実際に体験できる施策を新たに提案をすべきであります。

当局からの資料によると、入館者数の７割を町民が占めています。年間券廃止により、町民利用は激減が予想されます。閑散とした活気のない施設に、観光客が来るでしょうか。その数も、将来的に激減するのではないかと危惧をしてるとこでございます。したがって、この計画の内容をしっかりと精査をして、改善を求めたいと思います。

次に、商工業の振興の問題で、プレミアム付商品券が来年度も発行されます。やはり、全町民対象の商品券の発行にすべきだと考えるとこでございます。お金がなければ買えない制度ではなく、町民誰もが平等の精神を貫くべきだと考えるとこでございます。

以上をもって反対討論といたします。

○副議長（中村　　茂君）　次に、本案に対して賛成者の発言を許可いたします。ありませんか。

〔賛成討論なし〕

○副議長（中村　　茂君）　ほかに討論はありませんか。

本案に対して、反対者の発言を許可いたします。

８番、河越忠志君。

○議員（８番　河越　忠志君）　一般会計予算に対して、反対の立場で討論をさせていただきます。私は、大きく４つの点で反対をさせていただきます。

まず１つ、細かなことではありますけれども、海上の町道改良事業において、当初4,５５０万円であった予算が、そのうち補償費が1,５００万円、工事費が3,０００万円。本来から言えば、このバランスもある意味では不自然な予算で、ただ諸事情がありますので、それについてはこの会でも認めてきた。今回、補償額が1,５００万円から3,５００万円、2,０００万円増えた。公共事業を執行する場合、いかに公金を有効に使っていくか、それを基に計画を立てます。ましてや、町道、道路の線形を変えることによって、補償額は、場合によってはほとんどゼロに近づく、そういった状況もあります。そんな中で、補償額が一気に増える、そういったことについて、私たちは容易に認めることはできないと思います。今回の増額、最終的には3,５００万円の増額ではありますけれども、これは積み重なれば、本来できる施策、子育て支援、若者定住、様々な施策に影響があると言わざるを得ません。したがって、この点についても大きな案件だと考えています。

２つ目、リフレッシュ館の町民プールのあり方検討委員会の報告に基づく、また、このたび今後の計画のあり方を検討する委託業務が計画されています。予算額は５００万円超です。そのあり方検討委員会の根拠の中で、耐力度が、老朽化が進んでいるので建て替えが必要だというメッセージが書かれています。本来であれば、客観的に耐力度が落ちている、老朽化が進んでいる、耐震診断、そういった客観性を持った根拠をもって、建て替えが必要だという根拠がなければ、建て替えありきの事業は考えられない。今、この町にたくさん課題があります。そういったものを満遍なく解決しようとするときに、容易にお金をつぎ込めばいい、お金をつぎ込めば確かによくなるけれども、その分、施策を打てなくなる可能性を秘めています。

また、昨年の１２月議会で、町長が初めて行政による住宅施策が必要だと、これは町の振興にとって必要だという明言をされました。しかし、この予算の中に、新たな住宅施策、若者であったり雇用者を増やすことであったり、そういったものに結びつく新たな提案は、私が知る限り見つかりません。

また、ふるさと納税の取組であります。せっかく担当者をつけた、１年たって何ら変化はない。これは、担当課の責任ではないと私は思います。本来、ふるさと納税、ある

いは行政施策は、全ての人の知識を、あるいは提案をもって立案し、実行していくべきものだと思っています。つまり、そういった意見がこの状況の中で出てこない、そういった組織運営があるのではないかと、そう思えてしまいます。本来であれば、これに対する予算もあってしかるべきだと。

ここで、1点1点を述べることはできませんけれども、今、申し上げた4点だけでも、私はバランスが欠けている。先ほど米田議員が発言された内容も、そういった部分を多く秘めていると思います。予算の使い方、様々な面で1点これを減額すればいい、そういったレベルの状況にない、そういったことを私たちは肝に銘じ、私たちが予算をつくる、そういった学びもありました。そういった中で、責任を持った予算案になっていないのではないか、そんなふうな思いを持って私はこの場に立っています。皆さんの御賛同をよろしくお願いいたします。

○副議長（中村　　茂君）　次に、本案に対して賛成者の発言を許可いたします。ありませんか。

〔賛成討論なし〕

○副議長（中村　　茂君）　ほかに討論はありませんか。

まず、本案に対して反対者の発言を許可いたします。

１５番、小林俊之君。

○議員（15番　小林　俊之君）　令和6年度予算に反対の立場で討論をいたします。特に、以下の3点につき、討論をいたします。

まず、1、ケーブルテレビ事業の自主放送に公平性はあるのか。古くなった温泉地域のケーブルテレビションの整備事業が始まります。当然に、快適なブロードバンドの整備は必要ではありますが、自主放送の公平性に問題があるのではないか。家庭のテレビで温泉地域は視聴可能だが、浜坂地域はできない。このたびの整備こそ、不公平な現状を解消する最大の機会であったはずなのだが、残念ながらできそうにない。不公平が分かっていながら、どうしてできないのか理解に苦しむ。住民の公平感を醸成するためには、自主放送の視聴がどうしても浜坂地域でできないのであれば、温泉地域もやめると考えるのが政治の本来の姿と思いますが、いかがでしょうか。

次、2つ目、浜坂認定こども園の改築予算がない。浜坂認定こども園の改築は、急がれる懸案の事業であります。予算計上がないのは、議会との歩み寄りができないからだと説明がありました。町長は、現在地にこだわり過ぎるあまり、こども園の本来の目的である子供と保護者のための施策だということが二の次になっているのではないでしょうか。能登半島地震で避難指示が発令され、改めて現在地の危険性が浮き彫りになったところで、新たな場所へ変更して予算計上をすべきだと思います。

次、3つ目、照来スキー場のリフトの改修総額が不明です。愛宕山観光から寄附を受けたリフトを愛宕山観光に指定管理に出しています。そのリフトの動力設備の改修が、ゼロ債務負担行為として予算に9,１００万円が上がっています。その後に、照明灯の改

修が予定をされていますが、総額が幾らになるのか不明であります。毎年、運営の赤字分３４２万円を指定管理料として払い、なおかつ、多大な将来負担を必要とすることは不適切だと思います。これは、最も悪い指定管理の見本と言わざるを得ません。速やかに方向転換をすべきだと思います。

以上３点をもって反対討論といたします。懸命な議員諸兄の御賛同をお願いいたします。

○副議長（中村　　茂君）　ほかに討論はありませんか。

〔討論なし〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから令和６年度新温泉町一般会計予算についてを採決いたします。

傍聴席、静粛にお願いします。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○副議長（中村　　茂君）　起立１０名です。よって、本案は、委員長の報告のとおり可決されました。

―――――――――――――・―――・―――――――――――――

日程第３　議案第３１号　から　日程第１１　議案第３９号

○副議長（中村　　茂君）　次に、日程第３、議案第３１号、令和６年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について、日程第４、議案第３２号、令和６年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について、日程第５、議案第３３号、令和６年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について、日程第６、議案第３４号、令和６年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について、日程第７、議案第３５号、令和６年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について、日程第８、議案第３６号、令和６年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について、日程第９、議案第３７号、令和６年度新温泉町水道事業会計予算について、日程第１０、議案第３８号、令和６年度新温泉町下水道事業会計予算について、日程第１１、議案第３９号、令和６年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算についてを一括議題といたします。

本案について、予算特別委員会委員長の報告を求めます。

中井勝委員長。

○予算特別委員会委員長（中井　　勝君）　失礼します。予算特別委員会に付託されました議案について、審査結果を会議規則第７６条の規定により報告いたします。

議案第３１号、令和６年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算についてから議案第３９号、令和６年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算についてまでの９会計につきましては、３月１４日に予算説明を受け、２２日の委員会において審査を行いました。

議長を除く１５名の議員で構成する委員会でありますので、審査の過程についての報告は省略し、審査結果のみを報告いたします。

議案第３１号、令和６年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算、議案第３２号、令和６年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算、議案第３３号、令和６年度新温泉町介護保険事業特別会計予算、議案第３４号、令和６年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算、議案第３５号、令和６年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算、議案第３６号、令和６年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算、議案第３７号、令和６年度新温泉町水道事業会計予算、議案第３８号、令和６年度新温泉町下水道事業会計予算、議案第３９号、令和６年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算の９会計については、いずれも全会一致で可決すべきものと決定をいたしました。

以上で報告を終わります。

○副議長（中村　　茂君）　委員長の報告は終わりました。

審査報告に対する質疑は、議長を除く１５名の議員で構成されました委員会でありましたので省略いたします。

中井委員長、御苦労さまでした。

これから会計ごとに討論、採決を行います。

議案第３１号、令和６年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について、これから討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから令和６年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算についてを採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第３２号、令和６年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について、これから討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから令和６年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算についてを採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、委員長の報告のとおり可決さ

れました。

議案第３３号、令和６年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について、これから討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから令和６年度新温泉町介護保険事業特別会計予算についてを採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第３４号、令和６年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について、これから討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから令和６年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算についてを採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第３５号、令和６年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について、これから討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから令和６年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算についてを採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第３６号、令和６年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について、これから討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから令和６年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算についてを採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第３７号、令和６年度新温泉町水道事業会計予算について、これから討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから令和６年度新温泉町水道事業会計予算についてを採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第３８号、令和６年度新温泉町下水道事業会計予算について、これから討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから令和６年度新温泉町下水道事業会計予算についてを採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、委員長の報告のとおり可決されました。

議案第３９号、令和６年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算について、これから討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから令和６年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算についてを採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、委員長の報告のとおり可決さ

れました。

ここで、日程都合上、暫時休憩いたします。９時５０分まで。

午前９時３８分休憩

午前９時５０分再開

○副議長（中村　　茂君）　それでは、休憩を閉じて、会議を再開いたします。

日程第１２　議案第４１号

○副議長（中村　　茂君）　日程第１２、議案第４１号、副町長の選任同意についてを議題といたします。

上程議案に対する町長の提案説明を求めます。

西村町長。

○町長（西村　銀三君）　本件につきましては、現副町長、西村徹氏が令和６年３月３１日をもって任期満了となりますので、後任の選任について地方自治法第１６２条の規定により、議会の御同意をいただきたく御提案申し上げるものであります。

後任につきましては、引き続いて西村徹氏をお願いいたしたく、御提案を申し上げるものであります。

御承知のように、西村副町長におかれましては、就任以来、町政発展のために御尽力をいただいており、適任と考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

○副議長（中村　　茂君）　提案説明が終わりました。

これから質疑に入ります。質疑をお願いします。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　質疑を終結し、討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから採決を行います。

この採決は、無記名投票によって行います。

議場の出入口を閉鎖してください。

〔議場閉鎖〕

○副議長（中村　　茂君）　ただいまの出席議員数は議長を除く１４名です。

次に、立会人を指名いたします。会議規則第３２条第２項の規定により、立会人に５番、岡坂遼太君、６番、森田善幸君を指名いたします。

投票用紙を配付いたします。

〔投票用紙配付〕

○副議長（中村　　茂君）　念のために申し上げます。本件について同意することに賛成の諸君は賛成と、反対の諸君は反対と記載をお願いします。

なお、投票において、賛否を表明しない投票、賛否が明らかでない投票は、会議規則第８３条の規定により、反対とみなします。

それでは、投票用紙の配付漏れはありませんね、皆さん行ってますね。

配付漏れはなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

〔投票箱点検〕

○副議長（中村　　茂君）　異状なしと認めます。

それでは、ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と名前を呼び上げますので、順番に投票をお願いします。

○事務局長（島木　正和君）　それでは、申し上げます。

〔事務局長点呼、議員投票〕

２番　西村　龍平君	３番　澤田　俊之君	４番　米田　雅代君
５番　岡坂　遼太君	６番　森田　善幸君	７番　浜田　直子君
８番　河越　忠志君	９番　竹内敬一郎君	10番　重本　静男君
11番　岩本　修作君	12番　宮本　泰男君	13番　中井　　勝君
14番　中井　次郎君	15番　小林　俊之君	

○副議長（中村　　茂君）　投票漏れはありませんか。よろしいですね。

投票漏れなしと認めます。投票を終わります。

開票を行います。岡坂遼太君と森田善幸君の開票立会いをお願いいたします。

〔開　　票〕

○副議長（中村　　茂君）　投票の結果を報告申し上げます。

投票総数１４票、賛成９票、反対５票です。

以上のとおり、賛成多数であります。よって、本件については、同意することに決定いたしました。

議場の出入口を開きます。

〔議場開鎖〕

○副議長（中村　　茂君）　暫時休憩いたします。

午前９時５８分休憩

午前９時５９分再開

○副議長（中村　　茂君）　それでは、休憩を閉じ、会議を再開いたします。

日程第１３　議案第４２号

○副議長（中村　　茂君）　日程第１３、議案第４２号、教育長の任命同意についてを議

題といたします。

上程議案に対する町長の提案説明を求めます。

西村町長。

○町長（西村　銀三君）　本件につきましては、前教育長の任期満了により不在となっている教育長の任命について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の御同意をいただきたく御提案申し上げるものであります。

後任につきましては、松岡継文氏をお願いいたしたく御提案申し上げます。

松岡継文氏は、住所は新温泉町芦屋６２５番地の２、昭和３１年２月１３日生まれで、現在６８歳であります。昭和５５年４月、三洋電機株式会社に入社後、企画部長、経営室長、社長室長を歴任され、平成２０年３月に退職されました。その後、平成２０年８月にシャープ株式会社に入社。また、平成２８年５月に鳥取大学のキャリアセンターチーフ相談員などの勤務を経て、令和３年５月からは新温泉町役場企画課地域再生協働員として、人口減少、少子高齢化等の進行が著しく、本町において集落の持続性を高めるための積極的な活動を行っていただいております。

民間で培った経営感覚やリーダーシップなど、豊富な社会人経験を町の教育行政の発展に生かしていただきたく御提案申し上げるものであります。どうぞよろしくお願いいたします。

○副議長（中村　　茂君）　提案説明が終わりました。

これから質疑に入ります。質疑をお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから採決を行います。

この採決は、無記名投票により行います。

議場の出入口を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○副議長（中村　　茂君）　ただいまの出席議員数は議長を除く１４名であります。

次に、立会人を指名いたします。会議規則第３２条第２項の規定により、立会人に7番、浜田直子君、8番、河越忠志君を指名いたします。

投票用紙を配付します。

〔投票用紙配付〕

○副議長（中村　　茂君）　念のために申し上げます。本件について同意することに賛成の諸君は賛成、反対の諸君は反対と記載願います。

なお、投票において、賛否を表明しない投票、賛否が明らかでない投票は、会議規則

第８３条の規定により、反対とみなします。

投票用紙の配付漏れはありませんね。

配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

〔投票箱点検〕

○副議長（中村　　茂君）　異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と名前を呼び上げますので、順番に投票をお願いします。

○事務局長（島木　正和君）　それでは、申し上げます。

〔事務局長点呼、議員投票〕

2番　西村　龍平君	3番　澤田　俊之君	4番　米田　雅代君
5番　岡坂　遼太君	6番　森田　善幸君	7番　浜田　直子君
8番　河越　忠志君	9番　竹内敬一郎君	10番　重本　静男君
11番　岩本　修作君	12番　宮本　泰男君	13番　中井　　勝君
14番　中井　次郎君	15番　小林　俊之君	

○副議長（中村　　茂君）　投票漏れはありませんか。大丈夫ですね。

投票漏れはなしと認めます。投票を終わります。

開票を行います。浜田直子君、河越忠志君の開票立会いをお願いします。

〔開　　票〕

○副議長（中村　　茂君）　投票の結果を報告します。

投票総数１４票、賛成６票、反対８票です。

以上のとおり、反対８票であります。よって、本件については、同意しないことに決定いたしました。

議場の出入口を開きます。

〔議場開鎖〕

日程第１４　諮問第１号

○副議長（中村　　茂君）　日程第１４、諮問第１号、人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについてを議題といたします。

上程議案に対する町長の提案説明を求めます。

西村町長。

○町長（西村　銀三君）　本件につきましては、現委員山本綠氏は、令和６年３月３１日をもって任期満了となるため、後任の推薦について意見を求めるものであります。

後任につきましては、谷口恵子氏をお願いいたしたく御提案申し上げるものでありま

す。

谷口氏は、住所は新温泉町藤尾１５２番地、昭和２９年1月１８日生まれで７０歳。平成２６年3月まで保育士として長年幼児教育に関わり、浜坂認定こども園、大庭認定こども園の園長を歴任されました。退職後の現在は、地域の園や学校等に関わり、子供たちを見守る活動をされていることから、委員として適任と考え御提案するものであります。どうぞよろしくお願いいたします。

○副議長（中村　　茂君）　説明が終わりました。

これから質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　質疑を終結し、討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

採決いたします。

この採決は、無記名投票で行います。

議場の出入口を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

○副議長（中村　　茂君）　ただいまの出席議員数は議長を除く１４名です。

次に、立会人を指名いたします。会議規則第３２条第2項の規定により、立会人に9番、竹内敬一郎君、１０番、重本静男君を指名いたします。

投票用紙を配付します。

〔投票用紙配付〕

○副議長（中村　　茂君）　念のために申し上げます。本件について同意することに賛成の諸君は賛成、反対の諸君は反対と記載をお願いします。

なお、投票において、賛否を表明しない投票、賛否が明らかでない投票は、会議規則第８３条の規定により、反対とみなします。

投票用紙の配付漏れはありませんね。

配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

○副議長（中村　　茂君）　異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と名前を呼び上げますので、順番に投票をお願いします。

○事務局長（島木　正和君）　申し上げます。

〔事務局長点呼、議員投票〕

……

2番　西村　龍平君　　3番　澤田　俊之君　　4番　米田　雅代君

5番　岡坂　遼太君　　6番　森田　善幸君　　7番　浜田　直子君
8番　河越　忠志君　　9番　竹内敬一郎君　　10番　重本　静男君
11番　岩本　修作君　　12番　宮本　泰男君　　13番　中井　　勝君
14番　中井　次郎君　　15番　小林　俊之君

○副議長（中村　　茂君）　投票漏れはありませんか。ないですね。

投票漏れなしと認めます。以上投票を終わります。

開票を行います。竹内敬一郎君、重本静男君の開票立会いをお願いします。

〔開　　票〕

○副議長（中村　　茂君）　投票の結果を報告します。

投票総数１４票、賛成１４票です。

以上のとおり、賛成全員であります。よって、本件については、同意することに決定いたしました。

議場の出入口を開きます。

〔議場開鎖〕

日程第１５　意見書案第１号

○副議長（中村　　茂君）　日程第１５、意見書案第１号、能登半島地震の復旧・復興を最優先に取り組むことを求める意見書の提出についてを議題といたします。

本件に対する提出者の趣旨説明を求めます。

１３番、中井勝君。

○議員（13番　中井　　勝君）　失礼します。能登半島地震の復旧・復興を最優先に取り組むことを求める意見書の提出についてということで、別紙能登半島地震の復旧・復興を最優先に取り組むことを求める意見書を新温泉町議会会議規則第１４条第１項及び第２項の規定により提出をします。

令和６年３月２５日提出。新温泉町議会議長、池田宜広様、提出者、新温泉町議会議員、中井勝、賛成者、西村龍平議員、同じく賛成者、澤田俊之議員ということであります。

住民世論を先取りする政策活動の一つとして、意見提出権の活用を考えました。

元日に発生した能登半島地震で、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた方々に対し哀悼の誠をささげたいというふうに思います。

また、被災した自治体を支援するため、県の要請に応じて職員を派遣し、避難所運営や災害復旧活動を応援するために、本町も新年度予算で予算組みをしてるとこであります。

今、国会では令和６年度の予算審議をしているとこでありますが、衆参両委員会の予算特別委員会でも、政治家の裏金、キックバック、脱税、そんな議論ばかりが行われて

いまして、復興支援の議論は本当に少しばかりであります。ぜひとも、この意見書を皆様に御同意いただきまして、提出のほうお願いしたいと思います。朗読をもって説明と代えさせていただきます。

能登半島地震の復旧・復興を最優先に取り組むことを求める意見書案。本年１月１日、石川県能登地方を震源として、最大震度７、マグニチュード7.6という非常に強くて大規模な地震が発生し、特に甚大な被害を受けた石川県では、災害関連死を含め２４０名余りにも及ぶ貴い命が失われ、1,０００名を超える方々が負傷され、住宅等の崩壊や火災による焼失、断水等によって、今なお１万名を超える多くの方々が厳しい環境の中、避難生活を強いられております。

政府においては、発災直後から警察・消防・自衛隊を派遣し、捜索活動や情報収集、救命・救助、生活物資等の提供などの対応をはじめ、各省庁の職員を被災地に派遣し、地元自治体を支援するなど、迅速なプッシュ型の対応を行っております。また、甚災の指定や２次避難の推進を図るとともに、被災者の方々の暮らしと生業の再建支援を全力で進めているとこでありますが、その取組はまだ糸口についたばかりであり、今後一層の拡充と加速化が求められる。

震災による住居や道路・上下水道・電力等の各種インフラ被害は極めて甚大かつ広範囲に及んでおり、震災からの早期の復旧・復興には莫大な人員、重機、資材の投入が必要となる。現在、大阪・関西万博の関連工事により、大量の人員、重機、資材などが投入されているが、震災復興の妨げになることがないよう、国として緊張感を持って対応していく必要がある。

よって、国におかれては、能登半島地震の被災者の生活をいち早く取り戻し、被災地の復旧・復興を早期に実現するために、何よりも最優先に能登半島地震の復旧・復興に取り組まれるよう強く要望する。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

令和６年３月２５日、衆参両議院議長、内閣総理大臣、復興大臣宛てでお願いしたいと思います。兵庫県新温泉町議会議長、池田宜広ということで、よろしくお願いをいたします。

○副議長（中村　　茂君）　提出者の説明は終わりました。

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　ないようです。

提出者、お疲れさまでした。

質疑を終結し、討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

別紙意見書案を原案のとおり決定し、国会及び政府関係機関に提出することに御異議

ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、本件は、原案のとおり可決することとし、別紙意見書を国会及び政府関係機関に提出することに決定いたしました。

お諮りいたします。ただいま採決されました意見書第１号について、字句等の整理を要する場合は副議長に一任をお願いしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、字句等の整理を要する場合は、副議長において処置することに決定いたしました。

―――――――――――――・―――・―――――――――――――

日程第１６　議員派遣について

○副議長（中村　　茂君）　日程第１６、議員派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。議員派遣につきましては、お手元に配付しました２件の派遣について、派遣することにしたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、議員派遣につきまして、お手元に配付しましたとおり派遣することに決定いたしました。

―――――――――――――・―――・―――――――――――――

日程第１７　委員会の閉会中における所管事務調査の申し出について

○副議長（中村　　茂君）　日程第１７、委員会の閉会中における所管事務調査の申し出についてを議題といたします。

各常任委員会及び議会運営委員会から、別紙のとおり、閉会中における所管事務調査の申出が提出されておりますので、これを承認したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、申出のとおり承認することに決定いたしました。

暫時休憩いたします。

午前１０時２５分休憩

……

午前１０時３２分再開

○副議長（中村　　茂君）　休憩を閉じて、会議を再開いたします。

―――――――――――――・―――・―――――――――――――

○副議長（中村　　茂君）　お諮りいたします。今期定例会の会議に付された事件は全て終了いたしました。よって、会議規則第７条の規定により、本日をもって閉会したいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（中村　　茂君）　異議なしと認めます。よって、今期定例会は、本日をもって閉会することに決定いたします。

第１３０回新温泉町議会定例会の閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

今期定例会は、去る２月２７日の開会以来、本日まで２８日間にわたり令和６年度当初予算、条例改正など重要な案件について審議してまいりました。議員各位の極めて熱心な御審議により、それぞれ適切妥当な結論が得られたものであり、その御精励に対し深く敬意を表するものであります。

特に今回提案されました令和６年度当初予算につきましては、予算特別委員会を設置し、連日長時間にわたり慎重な審査をいただきました。この間、中井委員長におかれましては、委員会運営に御尽力いただき厚くお礼を申し上げるところでございます。

また、町長はじめ、執行部の皆さんには誠意を尽くした説明をいただきました。審議の過程での意見並びに提言を十分に尊重され、今後の町政運営に反映されますよう望むものであります。

結びに、議員各位並びに町当局におかれましては、町政進展のため御努力を賜りますよう御祈念申し上げ、閉会の挨拶とさせていただきます。

町長挨拶。

○町長（西村　銀三君）　３月定例会の閉会に当たり、御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、私どもの提案させていただきました議案に対し、長時間にわたり慎重なる御審議を賜り、お礼を申し上げます。

また、御審議の過程において賜りました各議員の御意見、御提言につきましては、十分留意しながら町政運営に取り組んでまいります。

新年度を目前に控え、議員各位におかれましては、公私とも何かとお忙しい時期と思います。引き続き、新温泉町発展のため、ますますの御活躍を御祈念申し上げ、閉会の御挨拶といたします。誠にありがとうございました。

○副議長（中村　　茂君）　以上をもって本日の会議を閉じます。

これをもって第１３０回新温泉町議会定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前１０時３５分閉会
